

# ブリヂストン北九州工場 青年会館



所在地：福岡県北九州市若松区二島六丁目4-42  
 延床面積：4,100㎡  
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地上3階建  
 設計：株式会社久米設計九州支社  
 施工：建設/若築建設株式会社九州支店  
 電気/南進州電気  
 完成：平成21年7月

S57

モノトーンを基調にホテルのような雰囲気をもつ男性寮。照明は電球色相当のLED照明を主体として落ち着いた雰囲気を創出し、さらに共用部に人感センサ、外構照明にハイブリッドソーラーライトシステムなどを採用することにより、省エネルギー及びLCC費の削減に貢献しています。

住宅地である周囲の環境に配慮した男性寮。屋上緑化や太陽光発電装置も採用

ブリヂストン北九州工場青年会館は、平成21年8月に稼働開始したブリヂストン北九州工場勤務者のための男性寮です。建物は、住宅地である周囲の環境に配慮して低層とし、寮室は大きな開口部を設ける一方、廊下などの窓は可能な限り小さく、また、共用部を平屋で配置して、それぞれの間の光庭から採光を得て周囲への視線に配慮しています。インテリアはモノトーンを基調に、一部に木目など温かみの残る素材を採用して、ホテルのような雰囲気を演出するとともに、低層部の屋根に屋上緑化、寮室屋上に太陽光発電装置を採用するなど、省エネルギーに貢献しています。

LEDを主体に壁面への照明の陰影と電球色をもつ雰囲気を重視したコントラストのある照明計画

ロビーの照明にはLEDダウンライト900シリーズを採用。天井スリット内及び壁面造作内に収めることでLED特有のグレアを抑えつつ、柔らかな間接光と天井及び壁面の造作を際立たせた陰影により空間の明るさ感を創出。また、光色を電球色として落ち着いた空間を演出し、共同住宅のホールとして十分な平均照度120lx(設計値)が得られています。廊下は、LEDダウンライト900シリーズを壁面寄りに連続配置し、少ないエネルギーで十分な明るさ感を確保するとともに誘導効果も高めています。食堂の照明は、天井中央にFHF32W×1間接照明用トラフを配置し、その周囲に電球色相当のLEDダウンライト900シリーズを採用。白色の間接光と電球色による光のコントラストで天井を高く感じさせ、開放的な空間を創出しています。

寮室は、入口上部にLEDダウンライト500シリーズを配置し、室内にFCL40W+FCL32Wシーリングライトを採用しています。ラウンジは、暖か味のある電球色相当のLEDダウンライトを採用し光庭に面したくつろぎの空間を創出しています。

光庭は、LED屋外用スポットライトにより中央の樹木をライトアップ。周囲にはEFD13W庭園灯を配置して、空間にアクセントをつけています。



ロビーの照明 天井スリット内にLEDダウンライトを収め、その陰影により天井及び壁面の造作を際立たせ、かつ不快なグレアを抑制して快適な空間を演出



食堂の照明 折り上げた天井中央の間接照明の周囲にLEDダウンライトを配置。間接光との光色のコントラストでより高く開放的な空間を演出



LEDダウンライトを壁面に沿って配置することで、明るさ感も誘導効果も高めた廊下の照明



ラウンジの照明 暖かみのあるLEDダウンライトでくつろぎの空間を演出



光庭の照明 LED屋外用スポットライトにより樹木をライトアップ



僅かな漏れ光とアプローチ部のLEDフットライトによる低位置照明

## 主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
屋内	LEDダウンライト900シリーズ	LEDD-70001L-LS8	315	LED消費電力：13.3W
	LEDダウンライト500シリーズ(調光形)	LEDD-66007L-LD1	142	LED消費電力：6.9W
	LEDダウンライト500シリーズ(軒下用)	LEDD-66901L-LS1	6	LED消費電力：6.9W
	LEDハイブリッドソーラーライト	SLS12327PB-IN	2	LED消費電力：12W
	LEDハイブリッドソーラーライト	SLS12127PB-IN	2	LED消費電力：12W
	LEDフットライト	LEDF-01008W(S)-LS1	10	LED消費電力：1.6W